

主催：一般社団法人兵庫県社会福祉士会 生涯研修センター

【認定社会福祉士認証・認定機構による認証研修】

# 2021年度 滞日外国人ソーシャルワーク研修

分野専門/地域社会・多文化/ソーシャルワーク機能別科目群/1 単位/認証番号 20160008

## 研修のねらい

複雑な生活課題を抱えながら地域で暮らす滞日外国人の方々に対して、ソーシャルワーカーはどのような支援ができるのか。本研修では「多文化共生」をキーワードに滞日外国人支援の視点とあり方を学び、滞日外国人の生活課題を理解し、潜在的ニーズを把握し、支援計画を立てるソーシャルワーク実践力を身につけることを目指します。

1. 日時 2021年12月11日(土)・12月12日(日)

2. 実施方法 Zoom ミーティングによるオンライン研修

※オンライン研修の受講に必要な機器、注意事項については、「11. オンライン研修の受講に関する注意事項等について」を必ずご覧ください。

## 3. プログラム

1日目 12月11日(土) 受付開始9:30、終了18:00	2日目 12月12日(日) 受付開始9:00、終了16:45
10:00~ 10:10	オリエンテーション 兵庫県社会福祉士会生活困窮者支援委員会
10:10~ 11:40	講義①「在留資格の基礎知識」 講師：原口 美佐代氏 ((公財)アジア福祉教育財団難民事業本部関西支部難民相談員)
11:40~ 12:40	昼食・休憩(60分)
12:40~ 13:50	講義②「現代日本における多文化ソーシャルワークの必要性」 講師：武田 丈氏(関西学院大学)
13:50~ 14:00	休憩(10分)
14:00~ 15:30	講義③「外国人に適用される社会保障、福祉サービスの現状」 講師：大川 昭博氏(移住者と連帯する全国ネットワーク理事)
15:30~15:40	休憩(10分)
15:40~ 16:40	講義④「多文化ソーシャルワークと共生社会の実現」—滞日外国人と医療・その変遷と現状— 講師：草加 道常氏 (NGO神戸外国人救援ネット運営委員・相談員)
16:40~ 16:50	休憩(10分)
16:50~ 17:50	講義⑤「滞日外国人ソーシャルワーク実践—やさしい日本語と通訳者との連携」 講師：村松 紀子氏((公財)兵庫県国際交流協会)
18:00	事務連絡、1日目終了
	9:30~ 12:05
	オリエンテーション 兵庫県社会福祉士会生活困窮者支援委員会
	【演習】(1)~(4)のテーマ別分科会で、事例を通して福祉的支援のあり方について検討します。
	〔1〕生活困窮・生活保護分野 (生活困窮者支援・生活保護機関等における滞日外国人支援等) コーディネーター：齋本 郁氏(NPO法人神戸の冬を支える会理事)
	〔2〕女性保護分野 (外国籍DV被害者への支援等) コーディネーター：調整中
	〔3〕教育・児童分野 (外国人児童生徒等への対応、難民家庭の子ども支援等) コーディネーター：斎藤 明子氏(外国にルーツを持つ児童のための学習支援学校ボランティア研究会代表)
	〔4〕介護分野 (外国人高齢者への対応) コーディネーター：フフデルゲル氏(神戸定住外国人支援センター・介護福祉士)
	12:05~ 13:05
	昼食・休憩(60分)
	13:05~ 14:05
	全体会 各分科会の報告
	14:05~ 14:15
	休憩(10分)
	14:15~ 16:35
	講義⑥「多文化共生のコミュニティづくり」 講師：大島 ヴィルジニア ユミ氏(愛知県犬山市相談員) プラール・ボンキワラシン氏(NPO法人CHARM) 天岡憲子氏(独立型社会福祉士事務所 ナマステ) コーディネーター：原口 美佐代氏
	16:45
	2日目終了、閉会

4. 受講対象 以下の①または②を満たす者、③については必須です

①社会福祉士であること

②滞日外国人支援に関わっている方、もしくは関心のある方

③インターネット環境があり、Zoomによる受講が全科目可能な方

※社会福祉士資格がなくとも受講することができますが、認証研修としての単位は取得できません。

本研修修了後に社会福祉士資格を取得したとしても、遡って単位取得することはできないのでご注意ください。

5. 定員 60名

※申込者が少数の場合には研修を開催しないこともありますのでご了承ください。

6. 修了条件 以下①、②を両方とも満たす者

①2日間の研修を受講すること（15分以上の遅刻・早退・途中退室は未修了となります）

②事後課題（レポート）を提出し、合格すること

\* 認証研修の単位が不要な場合は事後課題の提出の有無は問いません

7. 申込期限 2021年11月19日（金）

8. 申込方法

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメール、郵送にて兵庫県社会福祉士会事務局へお申込みください。

【2日目演習について】演習はテーマ別に4つの分科会に分かれて行います。

申込書記載欄に、必ず第1希望、第2希望を必ずチェックしてください。

9. 受講費

所属組織で滞日外国人支援に現在関わっているか、これから関わるが見込まれる方で、所属長の証明

の

ある方は、受講費を減額します。

（料金区分）

- |  |               |
|--|---------------|
| 1. 都道府県社会福祉士会会員                        | (2日間) 12,000円 |
| 2. 都道府県社会福祉士会会員で、所属長もしくは組織の公印がある方      | (2日間) 8,000円  |
| 3. 都道府県社会福祉士会の会員以外の方                   | (2日間) 24,000円 |
| 4. 都道府県社会福祉士会の会員以外の方で、所属長もしくは組織の公印がある方 | (2日間) 16,000円 |

10. 受講可否について

受講の可否は、11月中旬頃に文書にて通知します。

併せて、受講案内、受講費の納入方法等についてご案内します。

11. オンライン研修の受講方法、及び注意事項等について

オンライン研修を受講いただくにあたり事前に準備いただきたい事項・使用機器等についてご案内いたします。

#### ★Zoomアプリのダウンロード

本研修では、Zoomを使用いたしますので、事前にZoomアプリをダウンロードしてください。なお、本研修を受講いただくだけならばZoomアカウントの取得（サインアップ）は不要です。

#### ★使用機器の確認

本研修では、Zoomにおいてマイク音声、自身の画像を表示して受講することが条件となりますので、研修までに、次の受講に必要な機器をご準備ください。なお、音声はパソコン等に内蔵されている機器で受講いただけますが、イヤホンの使用を推奨いたします。

長時間にわたり、映像を視聴いただくため、安定した自宅等でのインターネット回線（Wi-Fi等）での受講を推奨いたします。携帯電話会社の回線（パケット通信）でも受講は可能ですが、データ量が大きいいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

#### 【受講に使用な機器】

※以下のいずれかを満たしていることが必要です。（パソコンでの受講を推奨します）

- ・内蔵または外付けカメラ+Windows PC（Windows8.1または10）
- ・内蔵または外付けカメラ+Mac（OS10.13以降）
- ・内蔵カメラ+iPad（iOS12またはiPadOS）
- ・内蔵カメラ+タブレット（Android7以降）

#### ★事前テストについて

Zoomアプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをお勧めします。

<https://zoom.us/test>

#### ★講義資料について

各講義資料は、講義1週間前を目途に指定URLへ掲載します。  
受講生各自でのダウンロードもしくは印刷をお願いします。  
事務局より印刷・郵送は致しかねますのでご了承ください。

#### ★受講時および研修資料に関する禁止事項

研修中、以下の事項を禁止としております。

- ・研修実施時の写真撮影、録画、録音、またはそれに準ずる行為
  - ・本研修受講やご本人様の復習以外の目的での研修資料の使用
- 例1. 研修で使用する資料ファイルを社内外の方に共有すること  
例2. 研修で使用する資料の画像などを公開すること  
例3. 研修で使用する資料を複写すること

#### ★その他

受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合の返金はいりませんので、予めご了承ください。

#### 12. 自然災害による中止

自然災害発生等によりやむをえず研修会を中止する場合がございます。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。中止の場合は、受講料返金はいりませんのでご了承ください。

#### ※参考文献

『滞日外国人支援の実践事例から学ぶ 多文化ソーシャルワーク』 日本社会福祉士会編集、中央法規出版

『滞日外国人支援基礎力習得のためのガイドブック（A4判）』 社団法人日本社会福祉士会編集

[https://www.jacsw.or.jp/citizens/josei/documents/2018/tainichi/guide\\_A4.pdf](https://www.jacsw.or.jp/citizens/josei/documents/2018/tainichi/guide_A4.pdf)

『外国人の医療・福祉・相談ハンドブック』 移住者と連帯する全国ネットワーク 明石書店

【問い合わせ】 兵庫県社会福祉士会 事務局 中村

〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340

e-mail:syadanhyogo@jacsw.or.jp

## 2021年度滞日外国人ソーシャルワーカー研修受講申込書

ふりがな 名 前	
勤務先名称	
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒
	TEL: FAX: 携帯番号: ※) E-Mail:  ※オンライン研修のため必須です。添付ファイル受信可能なアドレスを記載してください。「-」と「_」や「0(ゼロ)」と「o(オー)」などの違いがわかるように表記してください。
受講費	ご自身の受講費: 円
	※該当する申込区分にチェックをしてください。2・4をチェックした場合でも、所属長または組織の公印がない場合は、受講費の減額は認められません。 <input type="checkbox"/> 1. 都道府県社会福祉士会会員 <input type="checkbox"/> 2. 都道府県社会福祉士会会員で、所属長もしくは組織の公印がある方 <input type="checkbox"/> 3. 都道府県社会福祉士の会員以外の方 <input type="checkbox"/> 4. 都道府県社会福祉士の会員以外の方で、所属長もしくは組織の公印がある方
会員/非会員	<input type="checkbox"/> 社会福祉士会会員(所属県士会: 会員No. ) <input type="checkbox"/> 非会員
社会福祉士登録番号	
認証研修の単位	希望する ・ 希望しない
演習の希望テーマ	※第1希望・第2希望の分科会にそれぞれ数字を記入してください。  ( ) 生活困窮・生活保護分野 【生活 困窮者支援・生活保護機関等における滞日外国人支援等】 ( ) 女性保護分野 【外国籍DV被害者への支援等】 ( ) 教育・児童分野 【外国人児童生徒等への対応、難民家庭の子ども支援等】 ( ) 高齢者分野 【介護が必要な高齢者への支援等】
所属長印もしくは組織の公印	上記の者は、現在滞日外国人支援に従事しているか、今後滞日外国人支援に従事する予定があることを証明します。  施設名 所属長(役職名) 氏名 公印
研修を参加するにあたり、同意をしていただく必要があります。「11. オンライン研修の受講に関する注意事項等について」を必ずご確認ください、同意をしていただく場合は、下記に☑を入れてください。  <input type="checkbox"/> オンライン研修の受講方法について <input type="checkbox"/> 研修資料の著作権について	
備考欄	その他、受講に際して必要な配慮などについて具体的にお書きください。